

自 宅の一室に落ち着いたおしゃれな空間がある。雲津菜美子さんは昨年7月にネイルサロン「Nature（ナチュラル）」を自宅オープンした。ネイルサロンの名前『ナチュラル』は、フランス語で自然という意味。指先にネイルが自然にあればという思いを込めて名づけられた。

「ずっと自分でネイルのお店をやりたいと思っていたのですが、一歩踏み出すのが怖かったです。でも、やっぱり『やりたい!』という気持ちがわいてくるので、新型コロナウイルスがはやり始めて

いたのですが、お店を出すことにしました」

雲津さんは高校卒業後、釧路市内の洋服店で働きながら、ネイルの技術を習得した。

「釧路市内のネイルサロンに白糠から来られるお客さんもいて、それなら白糠にもネイルサロンがあればいいなって思っていたんです。低価格で誰もが行きやすいネイルサロンを求めて、白糠へ来てくれる方が増えたらいいなと思います」

ナチュラルに来るお客さんの年齢層は、10代後半から90代まで幅広い。

「女性はいつまでもきれいでいたいと思うんです。年齢は関係ないですよ。仕事上、ネイルはできないという方も多いと思いますが、爪の形を整えたり、爪の周りの甘皮を処理するだけでも違います。きれいになった爪を見ると気分があがるですよ」

ナチュラルは、女性限定となっているが、最近では男性からも「爪の手入れをしてほしい」という要望が寄せられているという。ビジネスシーンでも爪が汚いと印象を悪くしたり、仕事ができないと判断されたりする。いまや男性も爪の手入れが必要な時代かもしれない。

「やはり指先は自分だけじゃなくて、ほかの人からもよく見られる部分なので、きれいで清潔感のある爪にすることで、健康的な印象を与えます。きれいな指先でいると自分で見てもうれしいですし、人から見られてもうれしいと思うんですよ。また、女性はネイルをすることで指先を意識するようになり、自然と女性らしい仕草が身につくと思います」

ネイルのデザインは豊富にある。春は、パステルカラーが特に人気となっている。

「最新デザインは、インターネットなどで調べて、常に勉強しているのですが、そういうことも楽しいですし、毎回違うデザインを描くのも楽しいです。そして、お客さんに喜んでもらえるのが、一番うれしいです。ネイルで気分があがって、まちに笑顔が増えたらいいなと思います。お客さんは優しい方が多いので、逆に私がお客さんから笑顔をもっているんですけどね(笑)」

雲津菜美子

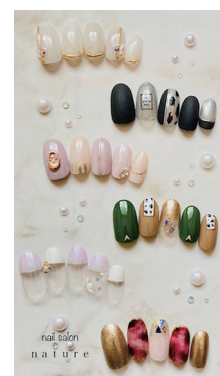
くもつ なみこ

1983年2月7日生まれ。釧路市出身。釧路東高校卒業。2008年にネイリストの資格を取得。2020年5月ネイルサロン衛生管理士の資格を取得。趣味は旅行。



※写真撮影用に特別にマスクを外しています。

「ネイルでまちに笑顔が増えたらいいなと思います」



気分に合わせて手軽におしゃれを楽しむことのできるジェルネイル。暖くなるこれからの季節フットネイルもお勧めです。爪をきれいにしてお気分をあげてみてはいかがでしょうか。

◆ナチュラル
☎080-3233-8230